

はじめに

数学の成績を決めるのは、**典型問題が何問解けるようになったか？**である。

そのため青チャートのような網羅系問題集を徹底していくわけだが、**多くの人が”その問題”的解き方を、1対1で覚えてしまいがちである。**

これでは時間がかかる上に、初見の問題に対応しづらい。

そこで、当教材では関連テーマでまとめ直し、抽象化した解法を提示した。**”その問題”ではなく”その手の問題”的解き方を示した**ということだ。

1つの解法でより多くの問題が解けることが実感でき、応用性も高まるであろう。

凡例

【解法】

抽象化した解法。IF-THENの構文（～という特徴があれば、～と解く）で書かれており、問題の特徴と打ち手をセットで覚えられる。手元の青チャートにメモするとよいだろう。

《補足》

さまざまな補足を記載した。

第1章 数と式

式の展開

式の展開は、端からかけられれば必ず解ける。ただ計算が大変であるため、さまざまな**工夫**を学んでいく。

このように、知らないと解けない解法だけでなく、**ラクに解くための解法**を学ぶのが高校数学だ。

実際、青チャートの問題の**約1割**が、ラクに解くための解法を学ぶ問題である。

例題 3 多項式の乗法



[1] 次の式を計算せよ。

$$(1) \left(\frac{2}{5}x^2y\right)^2 \times (-5xy^2)^3 \quad (2) (-3a^2b^3)^2 \times (-ab^2)^3 \times (a^2b)^2$$

[2] 次の式を展開せよ。

$$(1) -3x^2(3x^2 - 4 + x) \quad (2) (x^2 - 2x - 1)(2x^2 + x^3 - 2)$$

【解法】

式の展開は端からかけねば解けるが、工夫してラクに解きたい。

《補足》

工夫の余地がないので、ただ端からかけて展開するだけ。

例題 4**2次の乗法公式**

次の式を展開せよ。

(1) $(5x - 4y)^2$

(2) $(2x^2 + 1)^2$

(3) $(y + 2x)(2x - y)$

(4) $(x + 5y)(x - 2y)$

(5) $(2a + 3)(4a + 1)$

(6) $(3x + 2y)(2x - 3y)$

【解法】

式の展開は端からかけねば解けるが、工夫してラクに解きたい。

《補足》

式の展開では、**展開公式**が使えるとラク。

例題 8**3次の乗法公式**

次の式を展開せよ。

(1) $(3x + 1)^3$

(2) $(2x - 3y)^3$

(3) $(3x + 1)(9x^2 - 3x + 1)$

(4) $(3a - 2b)(9a^2 + 6ab + 4b^2)$

(5) $(x + 1)^3(x - 1)^3$

(6) $(x + 1)(x - 1)(x^2 + x + 1)(x^2 - x + 1)$

【解法】

式の展開は端からかけねば解けるが、工夫してラクに解きたい。

《補足》

式の展開では、**展開公式**が使えるとラク。

例題 5**展開の工夫(1)…置き換え**

頻出



次の式を展開せよ。

(1) $(x - y + 2z)^2$

(2) $(a + 2b + 3c)(a - 2b + 3c)$

(3) $(a - b + c + d)(a + b + c - d)$

【解法】

式の展開は端からかけねば解けるが、工夫してラクに解きたい。

《補足》

式の展開では、同じ項を置き換えられる場合、工夫をすると計算がラクになる。

例題 6

展開の工夫(2)… $(A+B)(A-B) = A^2 - B^2$ の利用

頻出



次の式を展開せよ。

$$(1) \quad (a^4 + b^4)(a^2 + b^2)(a + b)(a - b)$$

$$(2) \quad (2a + b)^2(2a - b)^2$$

$$(3) \quad (x^2 + xy + y^2)(x^2 - xy + y^2)(x^4 - x^2y^2 + y^4)$$

【解法】

式の展開は端からかけられれば解けるが、工夫してラクに解きたい。

《補足》

式の展開でカッコが2つの場合は、かける順番に工夫の余地はないが、カッコが3つ以上ある場合は、工夫すると計算がラクになることがある。

例題 7

展開の工夫(3)…組み合わせの工夫

頻出



次の式を展開せよ。

$$(1) \quad (x - 3)(x - 1)(x + 2)(x + 4)$$

$$(2) \quad (x + 1)(x + 2)(x + 3)(x + 6)$$

【解法】

式の展開は端からかけられれば解けるが、工夫してラクに解きたい。

《補足》

式の展開でカッコが2つの場合は、かける順番に工夫の余地はないが、カッコが3つ以上ある場合は、工夫すると計算がラクになることがある。

例題 21

根号を含む式の計算



次の式を簡単にせよ。

$$(1) \quad (5\sqrt{3} - \sqrt{5})(\sqrt{3} + 3\sqrt{5})$$

$$(2) \quad (3\sqrt{2} + 2\sqrt{3})^2(3\sqrt{2} - 2\sqrt{3})^2$$

$$(3) \quad (1 + \sqrt{3} - \sqrt{5})(1 - \sqrt{3} + \sqrt{5})$$

$$(4) \quad (1 + \sqrt{2} + \sqrt{3})^2$$

【解法】

式の展開は端からかけられれば解けるが、工夫してラクに解きたい。

《補足》

式の展開でカッコが2つの場合は、かける順番に工夫の余地はないが、カッコが3つ以上ある場合は、工夫すると計算がラクになることがある。

例題 9 展開の工夫(4)…1文字について整理

★★★☆

次の式を展開せよ。

- (1) $(a+b-c)^2 + (a-b+c)^2 + (a+b+c)^2 + (b+c-a)^2$
- (2) $(a+b-c)^2(a-b+c)^2$
- (3) $(a+b+c)(a^2+b^2+c^2-ab-bc-ca)$

【解法】

式の展開は端からかけねば解けるが、工夫してラクに解きたい。

《補足》

- (1) 式の展開では、同じ項を置き換えられる場合、工夫をすると計算がラクになる。
- (2) 式の展開でカッコが2つの場合は、かける順番に工夫の余地はないが、カッコが3つ以上ある場合は、工夫すると計算がラクになることがある。
- (3) 公式として覚えるべき。

因数分解

因数分解は、次の2ステップを踏んで解く。

言い換えれば、この2ステップさえ踏めば因数分解は何も考えずに解ける。特に、ステップ1を忘れがちなので要注意。

ステップ1：最低次の文字で整理する ※次数が同じなら好きな文字でOK

ステップ2：因数分解の公式を使う

<因数分解の公式（5つ）>

$$mx+my = m(x+y)$$

$$x^2-y^2 = (x+y)(x-y)$$

$$abx^2+(ad+bc)x+cd = (ax+b)(cx+d)$$

$$x^3+y^3 = (x+y)(x^2-xy+y^2)$$

$$x^3+3x^2y+3xy^2+y^3 = (x+y)^3$$

例題 1 多項式の整理

★★★★★

次の多項式を [] 内の文字について降べきの順に整理せよ。また、[] 内の文字に着目したときの次数と定数項を答えよ。

- (1) $4x + y^2 - 2 - 3x + 5x^2 + 2y^2$ [x]
(2) $2a^2 - 3a^2b - 2ab^2 + b + 6a^2b - 4 - 3a$ [a], [a と b]

【解法】

特定の文字に注目して整理するだけ。

《補足》

因数分解の第一歩は「最低次の文字で整理する」こと。その練習である。

- (1) xに注目したとき、yは定数と見なす。
(2) 「aとbの次数」というのはこの問題以外で見たことないのでスキップしてOK。

例題 10 公式による因数分解

★★★★★

次の式を因数分解せよ。

- (1) $x^2 - 5xy - 24y^2$ (2) $x^2 + (a+1)x + a$
(3) $a^3b + a^2b - 6ab$ (4) $a^4 - 16b^4$
(5) $a^2(c-3) + 4b^2(3-c)$

【解法】

因数分解は2ステップで必ず解ける。

- ①最低次の文字で整理する ※次数が同じなら好きな文字でOK
②因数分解の公式を使う

《補足》

なし

例題 11 たすき掛けによる因数分解

頻出

★★★★★

次の式を因数分解せよ。

- (1) $6x^2 + 13x + 5$ (2) $2x^2 + xy - 6y^2$
(3) $ax^2 - (a+2)x + 2$ (4) $2x^2 + (5a+4)x + a(3a+4)$

【解法】

因数分解は2ステップで必ず解ける。

- ①最低次の文字で整理する ※次数が同じなら好きな文字でOK
②因数分解の公式を使う

《補足》

なし

例題 12 因数分解の工夫(1)…最低次数の文字について整理

頻出

★★☆☆

次の式を因数分解せよ。

- (1) $2a^2b - 3ab + a - 2b - 2$
(2) $xyz + x^2y + xy^2 + x + y + z$
(3) $x^3 + (a+2)x^2 + (2a+1)x + a$

【解法】

因数分解は2ステップで必ず解ける。

- ①最低次の文字で整理する ※次数が同じなら好きな文字でOK
②因数分解の公式を使う

《補足》

タイトル「最低次数の文字について整理」がなくても最低次の文字で整理するように。

例題 13 因数分解の工夫(2)…たすき掛けの応用

頻出

★★☆☆

次の式を因数分解せよ。

- (1) $x^2 + 5xy + 5x + 6y^2 + 11y + 4$
(2) $2x^2 + xy - 6y^2 - 4x - y + 2$
(3) $6x^2 - 7xy + 2y^2 + 3x - y - 3$

【解法】

因数分解は2ステップで必ず解ける。

- ①最低次の文字で整理する ※次数が同じなら好きな文字でOK
②因数分解の公式を使う

《補足》

なし

例題 14 因数分解の工夫(3)…1文字について整理

頻出

★★☆☆

次の式を因数分解せよ。

- (1) $(a+b+c)(ab+bc+ca) - abc$
(2) $a^2(b-c) + b^2(c-a) + c^2(a-b)$

【解法】

因数分解は2ステップで必ず解ける。

- ①最低次の文字で整理する ※次数が同じなら好きな文字でOK
②因数分解の公式を使う

《補足》

なし

例題 15 因数分解の工夫[4]…組み合わせの工夫

★★☆☆

次の式を因数分解せよ。

(1) $a^2 - a - b^2 + b$
(3) $x^3 - 3x^2 - 4x + 12$

(2) $x^2 - y^2 - z^2 + 2yz$

【解法】

因数分解は2ステップで必ず解ける。

- ①最低次の文字で整理する ※次数が同じなら好きな文字でOK
- ②因数分解の公式を使う

《補足》

なし

例題 16 因数分解の工夫[5]…共通部分の利用

★★☆☆

次の式を因数分解せよ。

(1) $(x - 3y)^2 - 5(x - 3y) + 6$
(3) $(x + 1)(x + 3)(x + 5)(x + 7) + 15$

(2) $(x^2 - 3x)(x^2 - 3x - 2) - 8$

【解法】

因数分解は2ステップで必ず解ける。

- ①最低次の文字で整理する ※次数が同じなら好きな文字でOK
- ②因数分解の公式を使う

《補足》

式の展開でやった「置き換える工夫」を行う。これは自然に使いたいところ。

例題 18 3次の因数分解

★★☆☆

次の式を因数分解せよ。

(1) $8x^3 - 1$
(3) $x^6 - 7x^3 - 8$

(2) $x^3 + 12x^2 + 48x + 64$
(4) $a^6 - b^6$

【解法】

因数分解は2ステップで必ず解ける。

- ①最低次の文字で整理する ※次数が同じなら好きな文字でOK
- ②因数分解の公式を使う